

(仮称)都市計画道路 鈴鹿亀山道路
都市計画の素案に係るパブリックコメント

参考資料

三重県 県土整備部 道路企画課



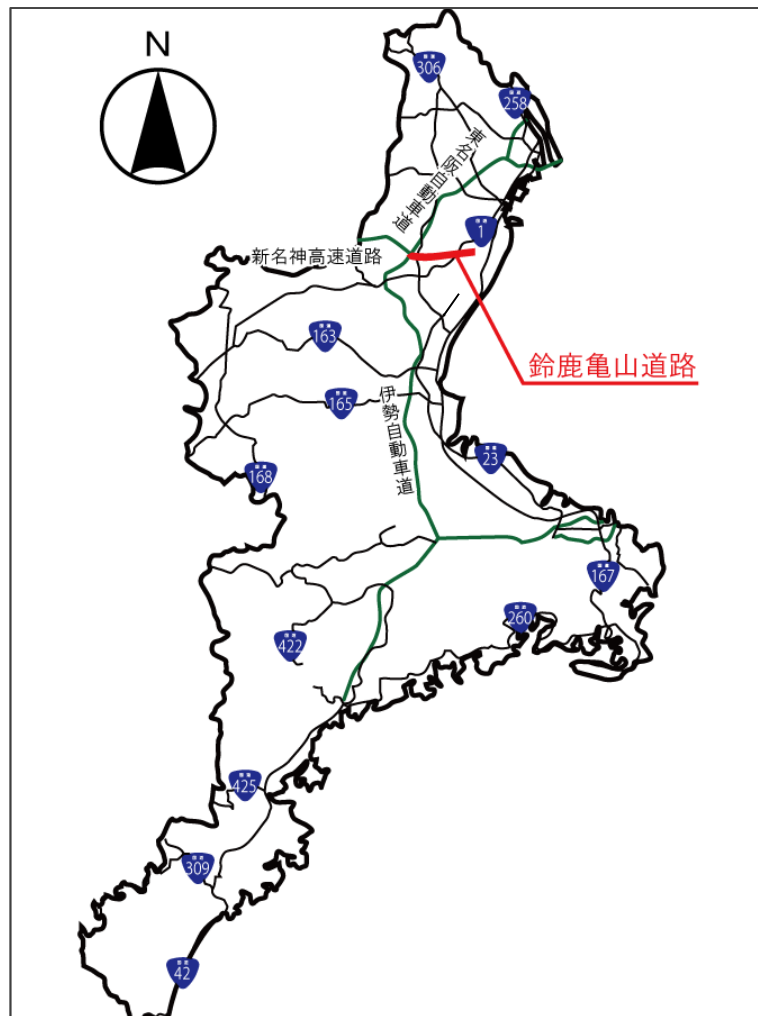
Mie Prefecture

参考資料の内容

1. 鈴鹿亀山道路について
2. 都市計画決定の手続
3. ルート概要
4. 整備効果

1. 鈴鹿亀山道路について（鈴鹿亀山道路の概要）

（仮称）都市計画道路 鈴鹿亀山道路は、鈴鹿市街地と東名阪自動車道や新名神高速道路を結ぶ道路で、鈴鹿市の都市計画道路 北勢バイパス（鈴鹿四日市道路）付近から亀山市の亀山ジャンクション付近にまたがる延長約10.5kmの地域高規格道路として計画しています。



1. 鈴鹿亀山道路について（鈴鹿亀山地域の課題）

1. 産業関連

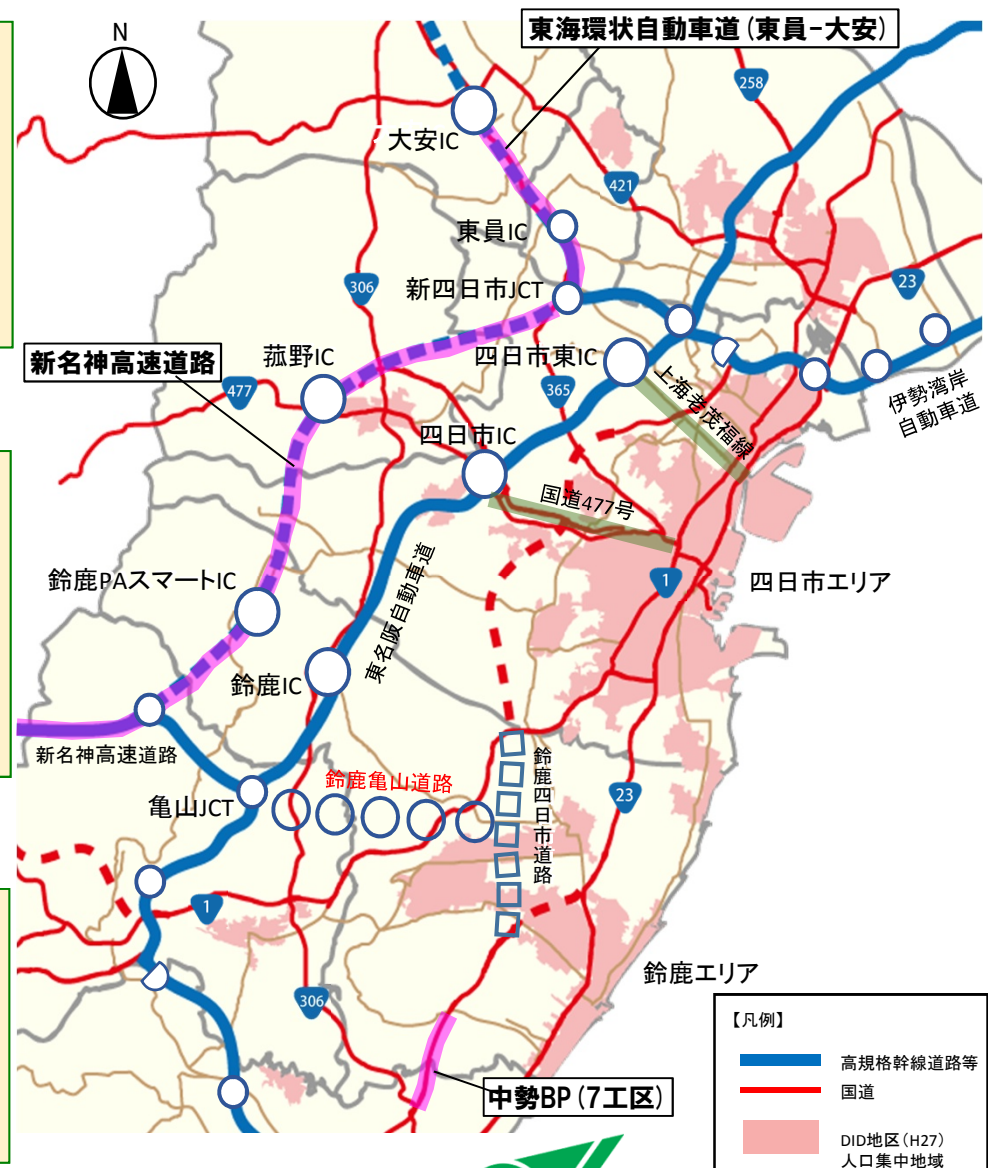
鈴鹿亀山地域は、産業集積地にあるものの、高速道路へのアクセスに時間を要しています。高速道路へのアクセス性の問題は、優れた立地性を発揮できず、企業誘致の障害となりかねません。

2. 広域連携

北中勢地域では、新名神高速道路、東海環状自動車道などの広域的な道路ネットワークが整備されますが、鈴鹿亀山地域は、これらの広域的な道路ネットワークを十分に活かすことができない状況にあります。

3. 防災関連

南海トラフ地震発生時には、沿岸部で津波等による甚大な被害が想定されるなか、鈴鹿亀山地域周辺は、くしの「歯」となる強固な東西軸が存在しません。



1. 鈴鹿亀山道路について（事業の目的）

（仮称）都市計画道路 鈴鹿亀山道路は、鈴鹿亀山地域の課題に対し、以下の3点を目的として、企業活動を支え、災害時にも機能する経済的・効果的な道路ネットワークの早期実現を目指します。

1. 産業関連

課題

高速道路へのアクセスに時間を要している。

高速道路アクセス性の向上

事業の目的

日本有数のものづくり地域の産業を支える**道路基盤の充実**

2. 広域連携

課題

広域的な道路ネットワークを十分に活かすことができない。

広域ネットワークの活用

事業の目的

中部・近畿や県内の連携強化のため、**選択性のあるネットワークの確保**

3. 防災関連

課題

強固な東西軸が存在しない。

災害時における**東西軸の確保**

事業の目的

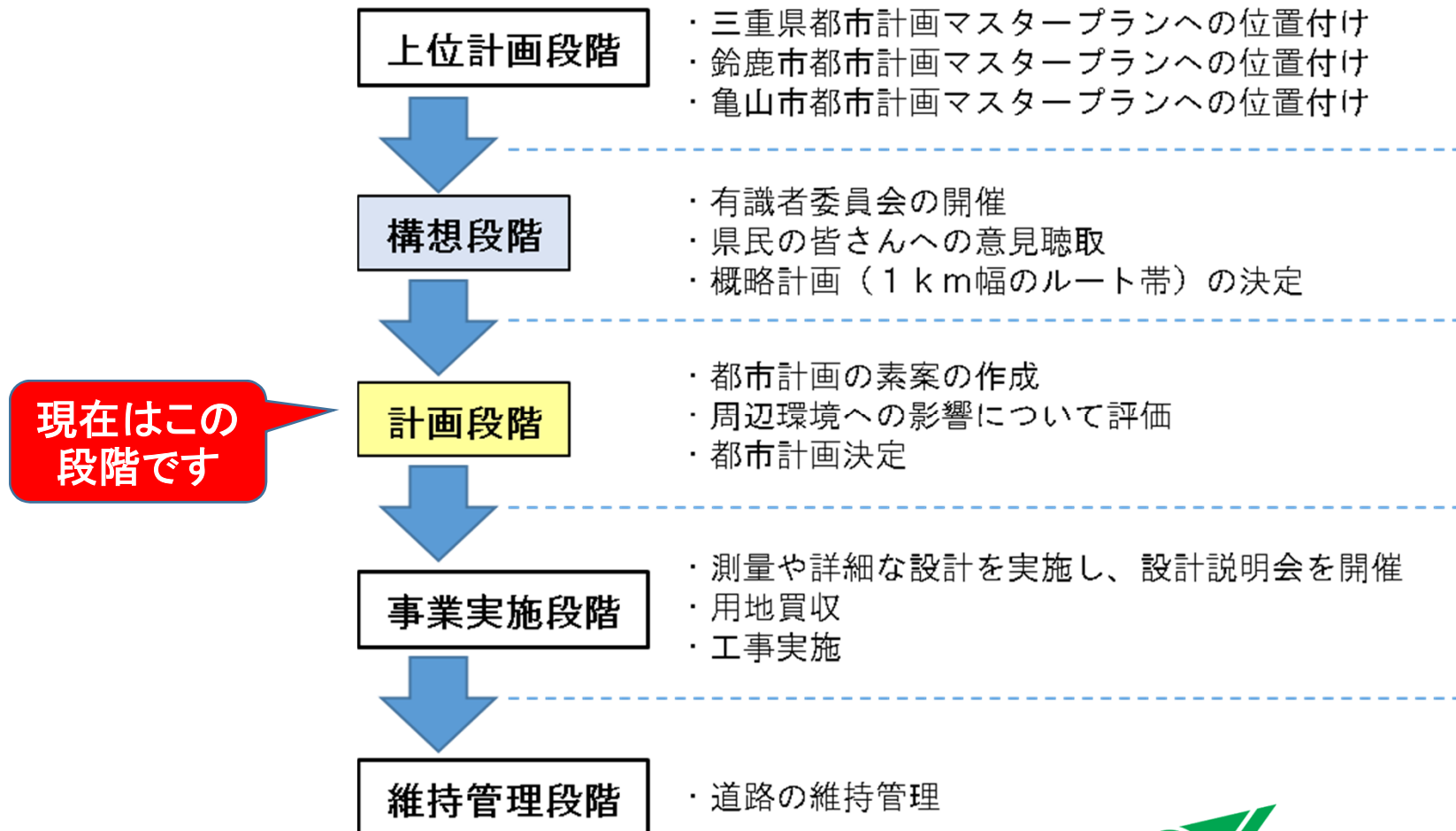
災害時にも社会経済活動を持続し、地域の持つポテンシャルを早期復元できる**道路機能の強化**



2. 都市計画決定の手続（計画、事業、管理の主な流れ）

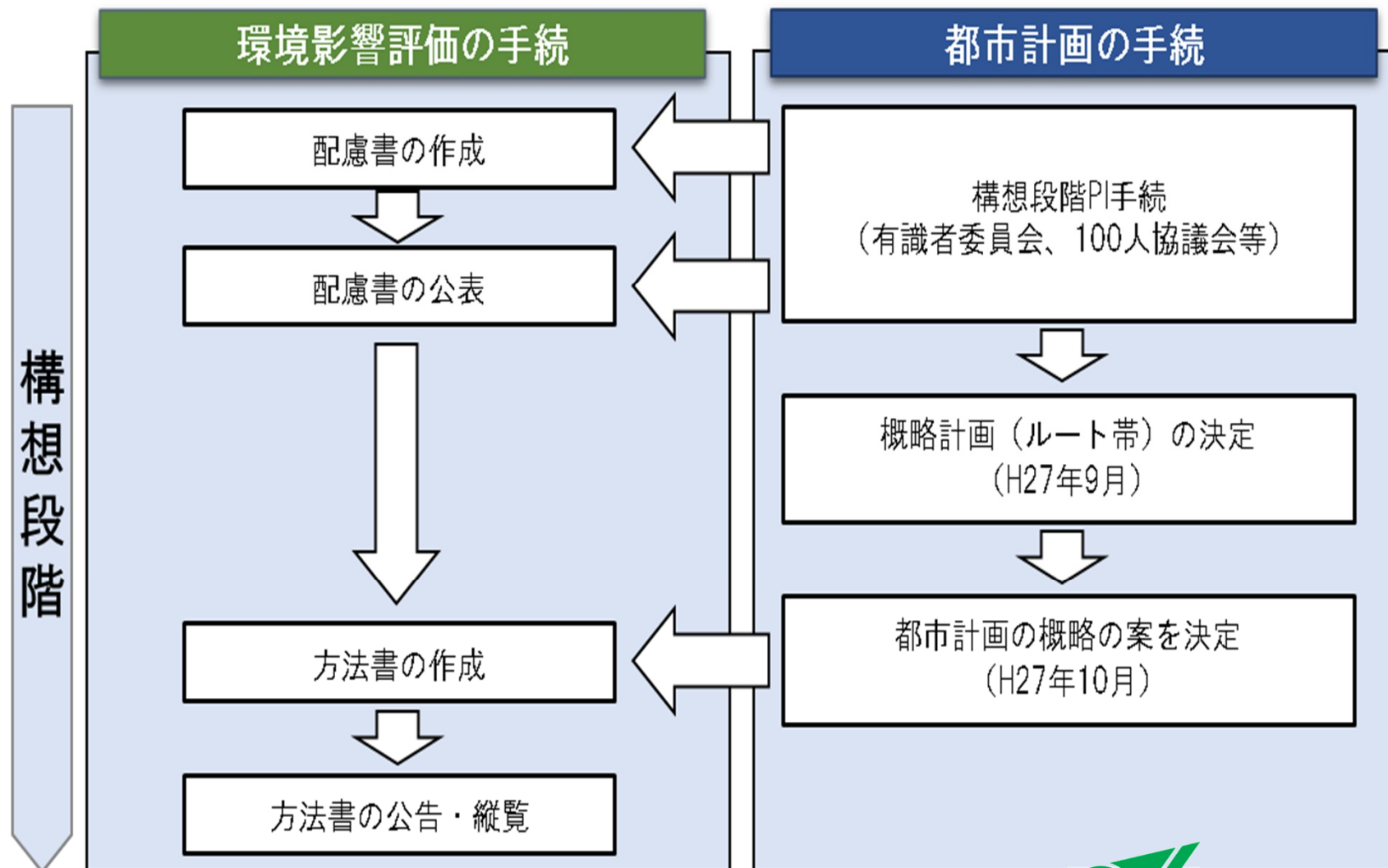
（仮称）都市計画道路 鈴鹿亀山道路は、三重県、鈴鹿市及び亀山市の都市計画マスタープランに位置付けられており、平成25年度からは、概ねのルート的位置など構想段階の検討を行い、平成27年度には、概略計画として1km幅のルート帯を決定しました。

計画段階では、都市計画決定に向け、具体的なルートとして都市計画の素案の作成や周辺環境への影響についての評価等を行います。



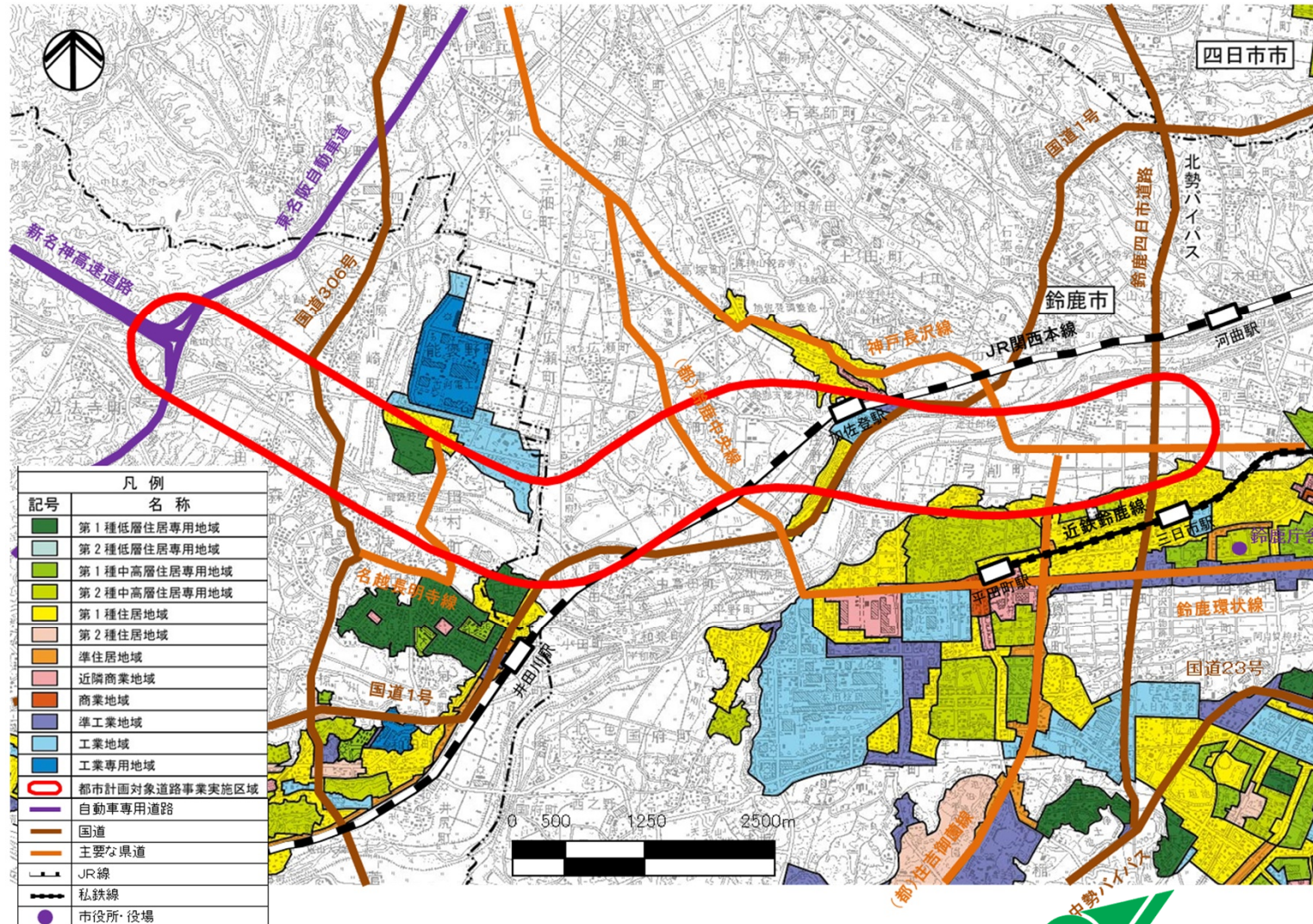
2. 都市計画決定の手続（構想段階）

構想段階では、概略計画（1km幅のルート帯）を決定し、これを踏まえ都市計画の概略の案を決定しました。概略ルート等の検討にあたっては、計画段階に配慮すべき事項について評価を行い、配慮書を作成しました。環境影響評価の方法については、評価項目や予測・評価の手法を検討したうえで、方法書を作成しました。



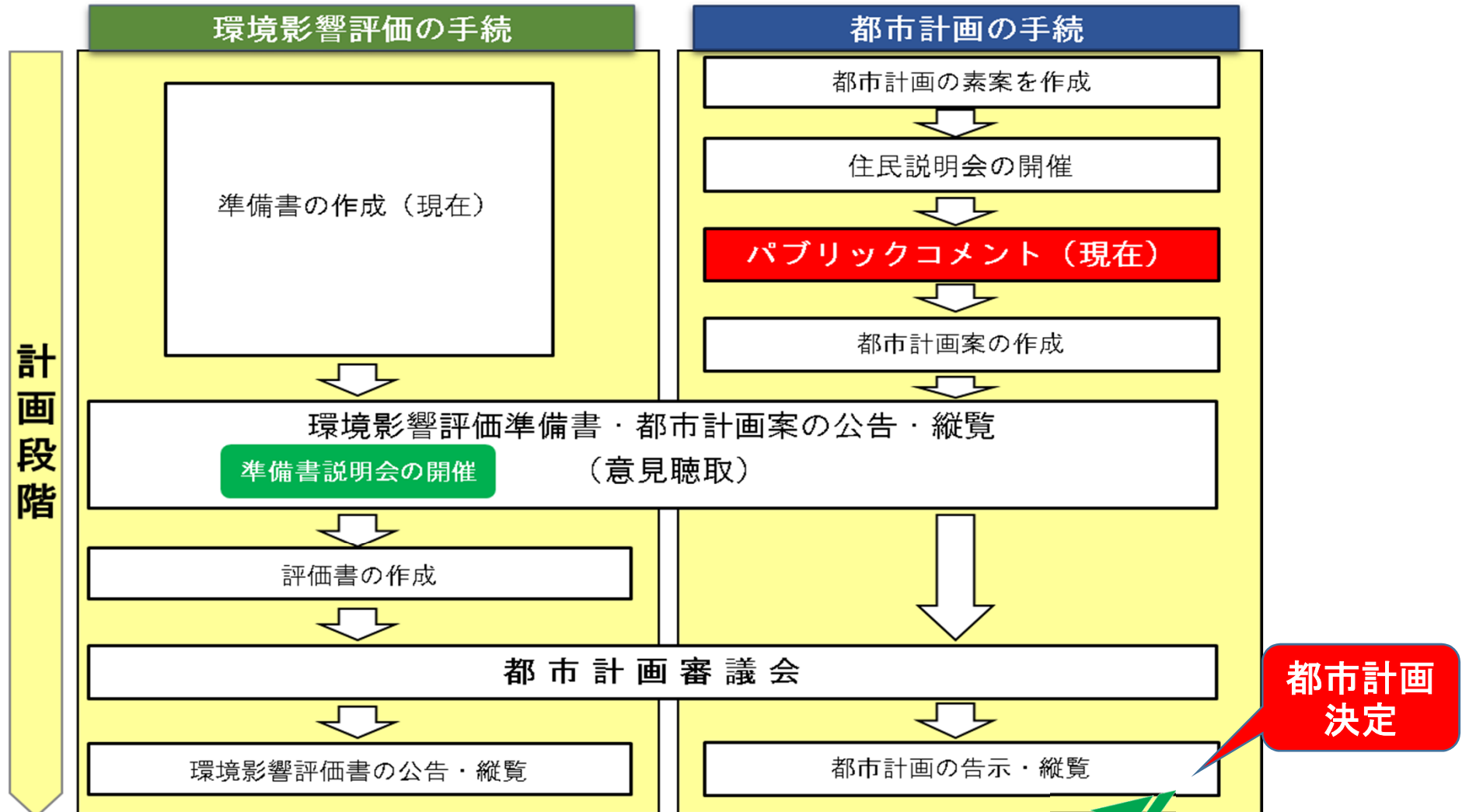
2. 都市計画決定の手続（都市計画の概略の案）

平成27年10月、三重県は、有識者委員会や100人協議会などの検討結果を踏まえ、社会面、経済面、環境面等の様々な観点から総合的に検討し、都市計画の概略の案を決定しました。



2. 都市計画決定の手続（計画段階）

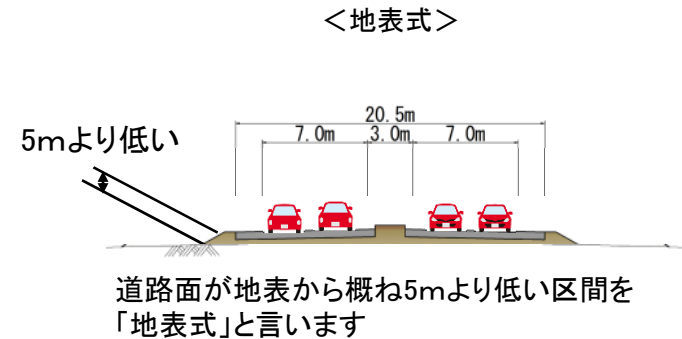
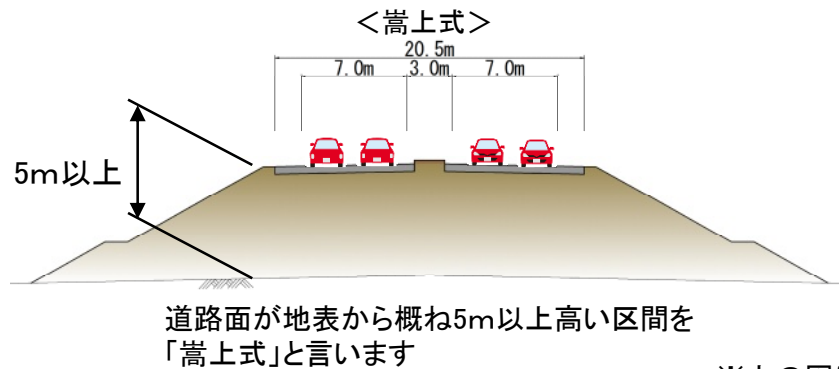
都市計画の素案について、住民説明会やパブリックコメントを実施し、都市計画案を作成します。都市計画案は、環境影響評価準備書と合わせて公告・縦覧し、準備書説明会を開催します。その後は、都市計画審議会を経て、評価書の公告・縦覧及び都市計画の告示・縦覧を行います。



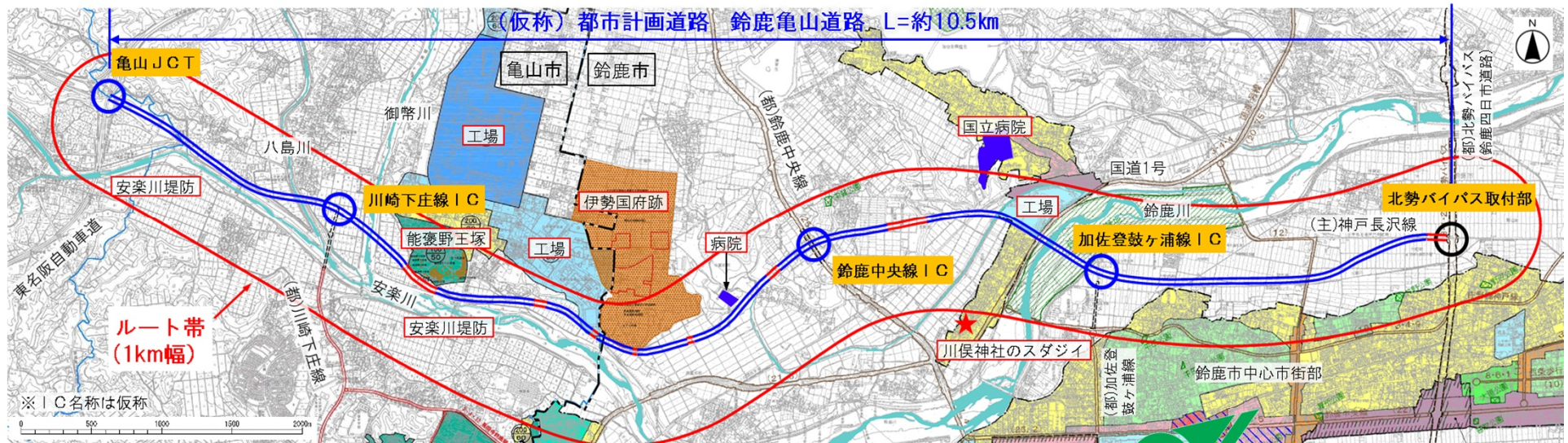
3. ルート概要

- 事業の名称 / (仮称)都市計画道路 鈴鹿亀山道路
- 都市計画決定権者の名称 / 三重県
- 事業の種類 / 一般国道の改築
- 事業区間 / 起点: 三重県鈴鹿市野辺町字上ノ長
終点: 三重県亀山市川崎町字下川原

- 道路延長 / 約10.5km
- 道路構造 / 嵩上式、地表式
- 車線数 / 4車線
- 設計速度 / 80km/h

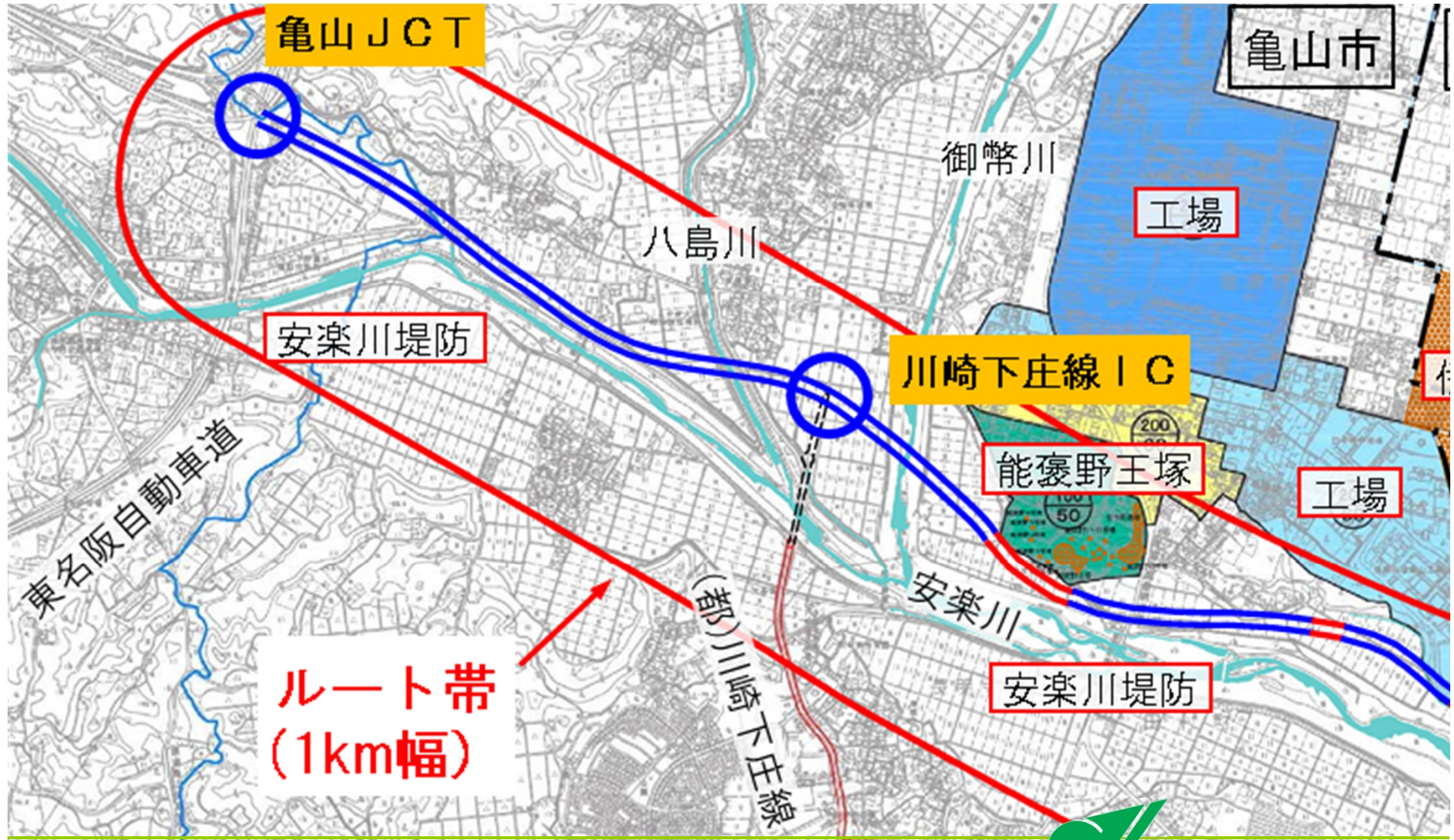


※上の図は、盛土の場合の例であり、河川渡河部等では、橋梁となります。



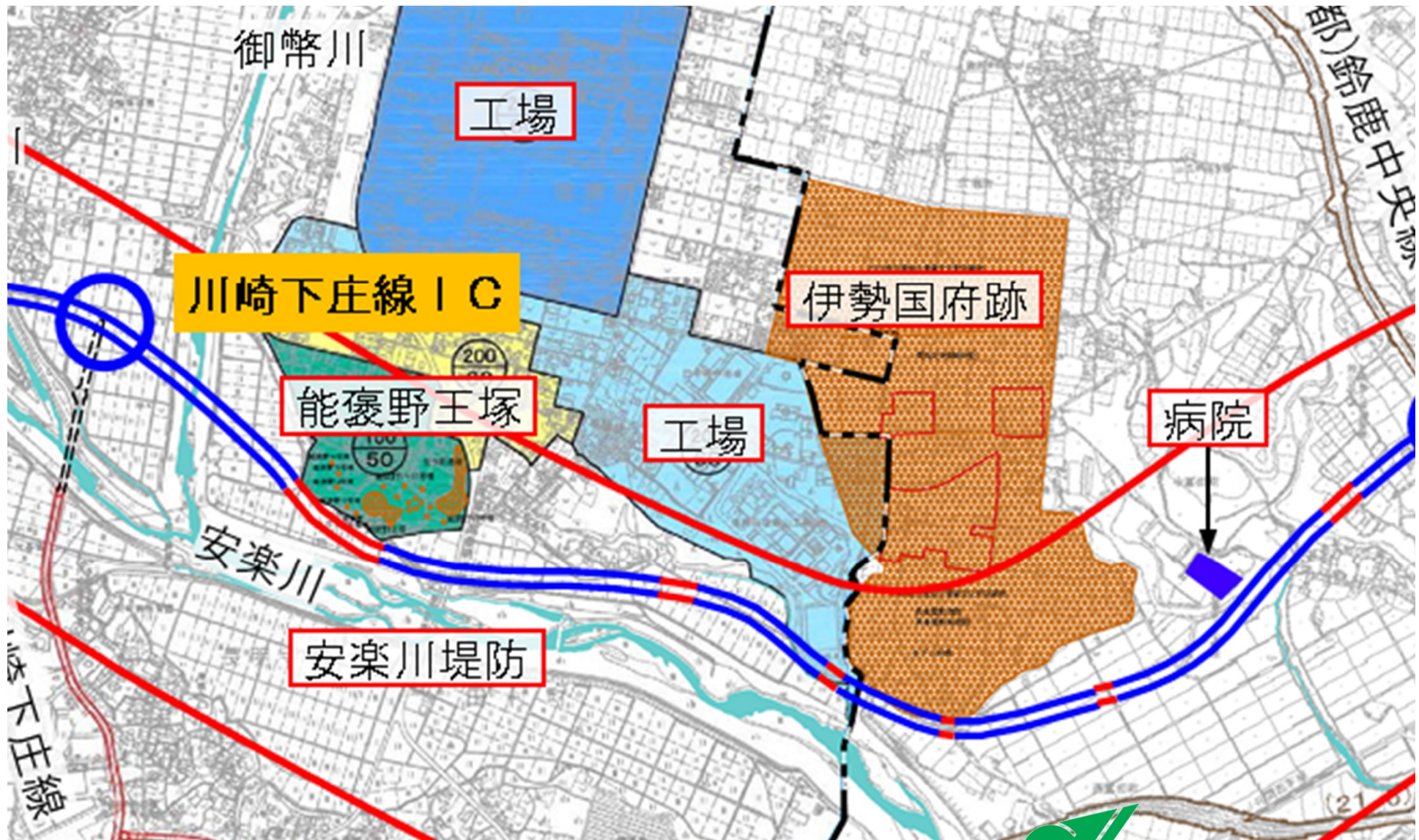
3. ルート概要

鈴鹿亀山道路のルートは、安楽川、八島川、御幣川、能褒野王塚古墳等を考慮し設定しました。
(都)川崎下庄線は、鈴鹿亀山道路と接続するために起点を北側に延伸します。



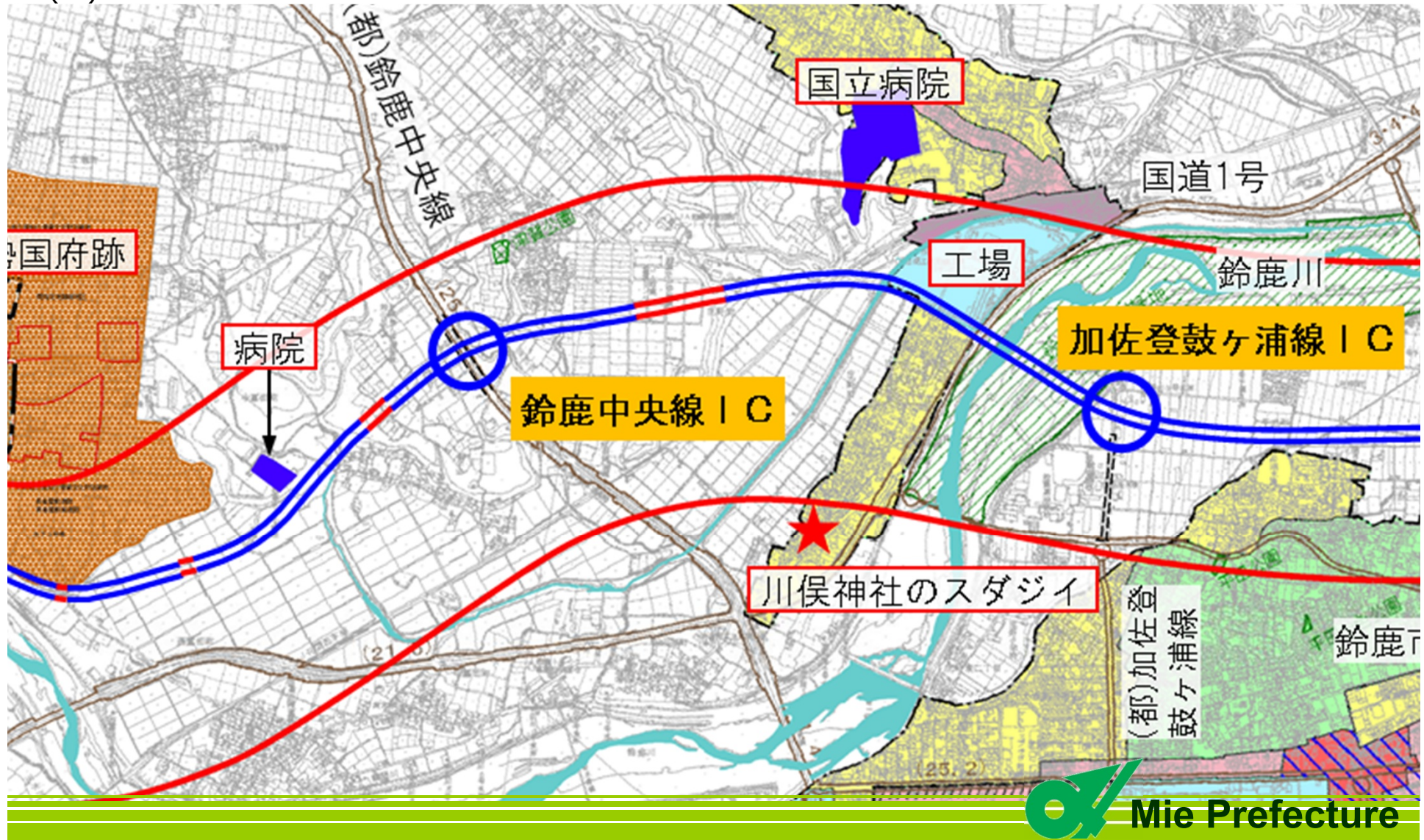
3. ルート概要

鈴鹿亀山道路のルートは、能褒野王塚古墳や伊勢国府跡等を考慮し設定しました。



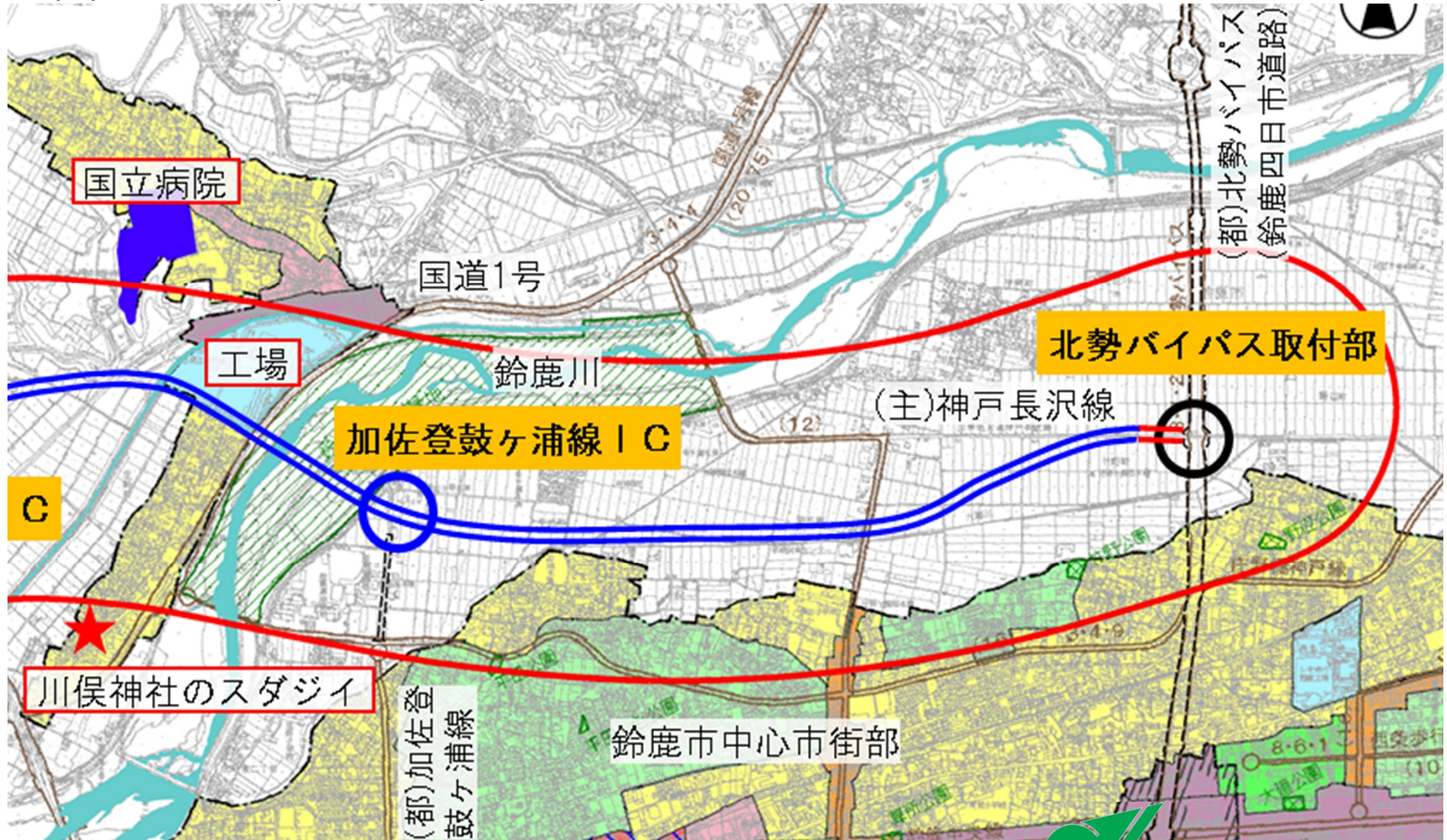
3. ルート概要

鈴鹿亀山道路のルートは、能褒野王塚古墳や鈴鹿川渡河部等を考慮し設定しました。
(都)鈴鹿中央線は、鈴鹿亀山道路と接続するために幅員を変更します。
(都)加佐登鼓ヶ浦線は、鈴鹿亀山道路と接続するために、起点を延伸します。



3. ルート概要

鈴鹿亀山道路のルートは、土地利用等を考慮し、(都)北勢バイパス(鈴鹿四日市道路)に取付けます。
(都)北勢バイパス(鈴鹿四日市道路)は、鈴鹿亀山道路との接続により、構造を変更します。



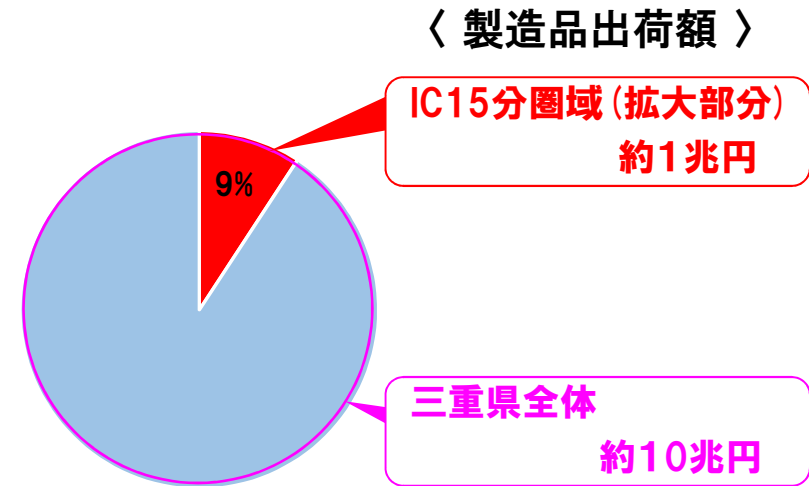
4. 整備効果 = 高速道路へのアクセス性の向上 =

- 鈴鹿亀山道路の整備により、新たに亀山JCTへのアクセスが可能となります。
- 高速道路ICへの15分圏域においては、拡大する圏域は工業集積地であるため、製造品出荷額ベースで三重県全体の9%が新たにカバーされます。

◆ 高速道路ICの15分圏域の変化



◆ 高速道路IC15分圏域の拡大による製造品出荷額への影響

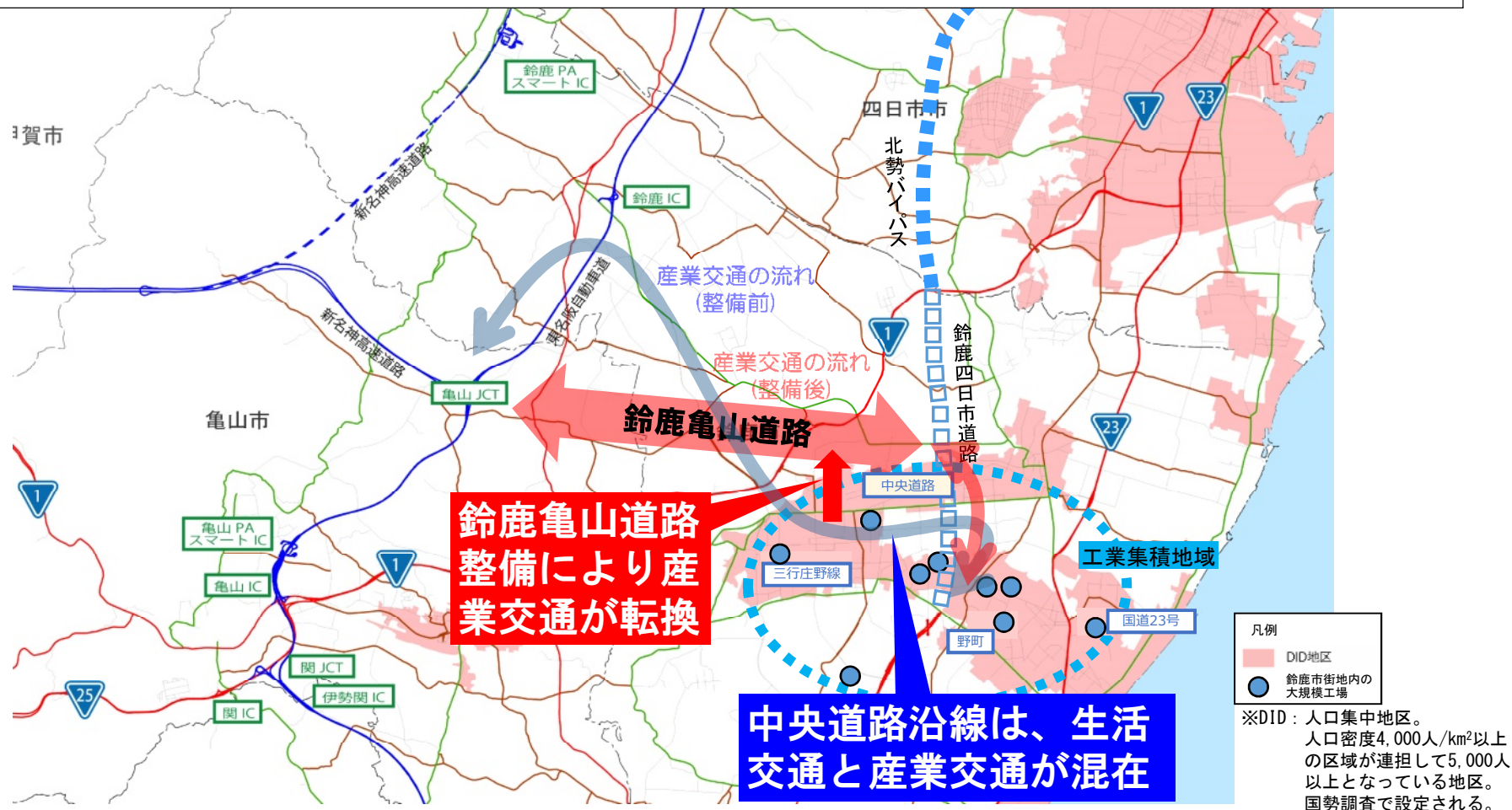


資料：H22工業統計(メッシュデータ)

高速道路IC15分圏域の拡大により、工業集積地における高速道路の利便性が向上

4. 整備効果 = 交通安全性の向上 =

- 中央道路沿線は、人口が密集し、また工場も集積していることから、生活交通と産業交通等の混在しています。
- 鈴鹿亀山道路の整備により、産業交通が、高速道路に接続する鈴鹿亀山道路へ転換し、中央道路の産業交通が減少することで、安全性の向上等が期待されます。

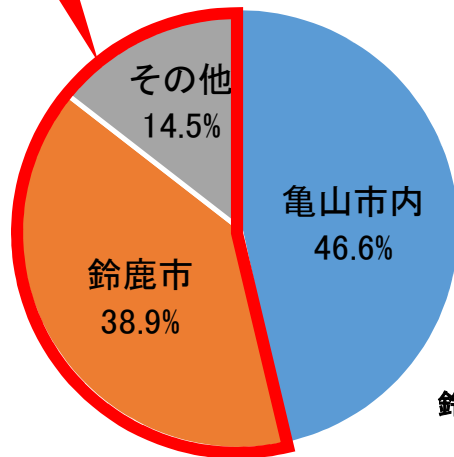


4. 整備効果 = 救急病院への所要時間の短縮 =

- 亀山市では、救急搬送者の53.4%が鈴鹿市等の市外へ搬送されています。
- 鈴鹿亀山道路の整備により、鈴鹿中央総合病院等の市外の主な病院への所要時間が短縮します。
- 鈴鹿中央総合病院からの10分圏域でみると、圏域が拡大し、鈴鹿亀山地域における救急医療の質の向上が期待できます。

◆亀山市の救急搬送状況(H29)

亀山市の救急搬送者の53.4%が鈴鹿市等の市外へ搬送



資料：亀山市資料「火災と救急・救助の概要」

亀山市からの搬送先病院である鈴鹿中央総合病院への所要時間が8分短縮

野登小学校から
鈴鹿中央総合病院まで

所要時間
現況 29分

整備後 21分

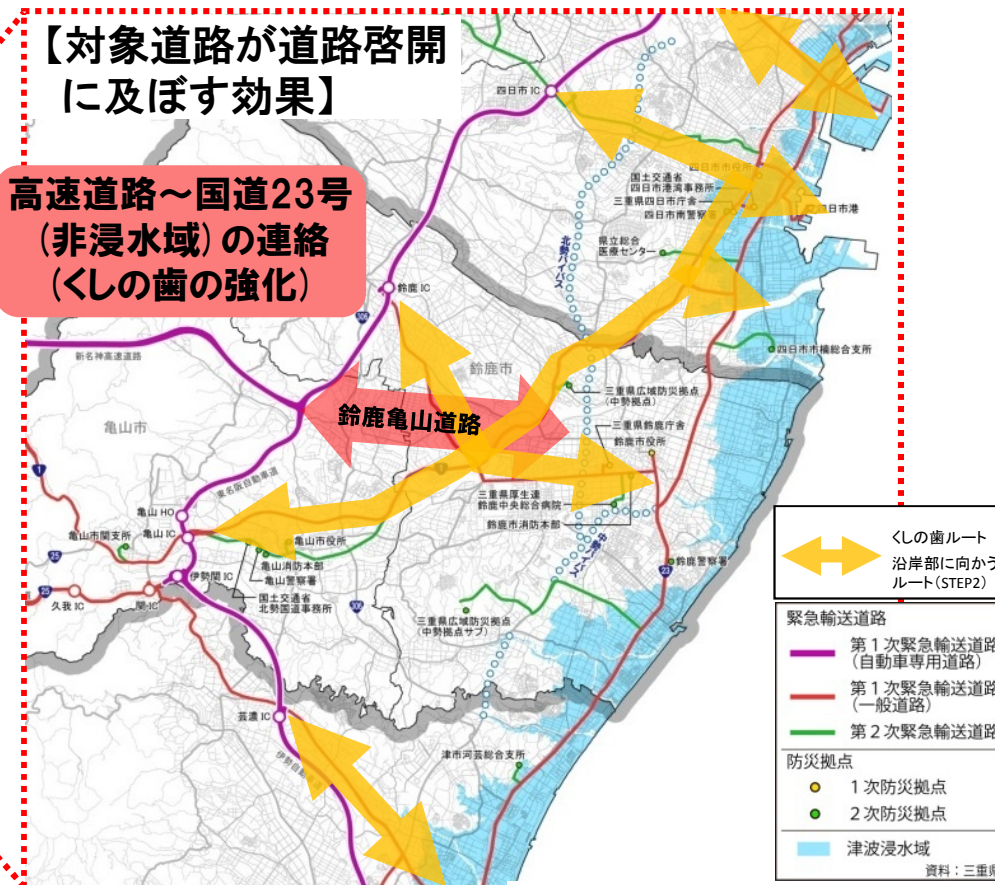
◆鈴鹿中央総合病院からの10分圏域の変化



4. 整備効果 = 防災機能の向上 =

- 鈴鹿亀山地域に向かう国道1号や23号は、津波浸水による寸断が懸念されます。
- 鈴鹿亀山道路の整備により、高速道路から沿岸部に向かう新たなネットワークが形成され、鈴鹿亀山地域の防災機能の向上が期待できます。

◆津波浸水区域



資料：中部版「くしの歯作戦」(H29年5月改訂版)【道路啓開オペレーション計画】